

# 補正予算案の提案、市政重要事項の報告など

12月定例市議会が11月26日から始まり、約11億9600万円を増額する「一般会計補正予算案」など79議案が上程されました(会期は12月18日まで)。9月議会に提案した水道料金を29・35%引き上げる「佐世保市水道条例の一部改正」の議案は本議会で撤回することが承認され、19・68%引き上げる議案が再度提案されました。朝長市長が議会初日に説明した補正予算の提案理由や市政の重要事項などを抜粋、要約してお知らせします。なお、本文中の数値等で編集時点(12月8日)の最新数値等が分かるものは、置き換えを行っています。また、本市水道料金改定に関する詳細については、2月号でお知らせします。

## 補正予算の内訳

今回提案している補正予算は、一般会計では、国の平成21年度補正予算で創設された2つの地域



補正予算案の提案理由などを説明する朝長市長

活性化交付金を活用した「学校及び本庁舎の耐震対策事業の追加」をはじめ「安心子ども基金事業」「介護基盤緊急整備等臨時交付金事業」など国の経済危機対策を受けた経済・雇用対策事業の追加5億737万円を計上するとともに、被保護世帯数や障がい福祉関係経費の増加等に伴いセーフティーネットとしての扶助費8億7500万円を計上しています。

そのほか新型インフルエンザワクチン優先接種対象者のうち、低所得者に対する接種費用の全額助成と、1歳児から小学校6年生までの2回目接種費用の一部助成に係る予防接種事業費1億9778万円、「平成21年7月中国・九州北部豪雨」等による災害復旧関連経費1億8430万円など、合計で17億7392万円を計上しています。

また給与条例の一部改正に伴う一般職職員の給与改定などに係る補正として2億1936万円を減額計上し、事業計画の見直し等に伴う公的介護施設整備補助事業費1億9250万円、学校の耐震改修工事の実施設計等に係る不用額1億6097万円をそれぞれ減額計上するなど合計で5億7783万円を減額計上した結果、一般会計全体で11億9609万円を計上しています。

特別会計では、職員の給与改定などに係る補正として、競輪事業特別会計など4つの特別会計で1503万円を減額計上するとともに、企業会計

◎補正予算案総括表

会計区分	補正額	補正後の額	対前年比
一般会計	11億9609万円	1057億4759万円	8.4%
特別会計	△1503万円	712億3452万円	2.5%
競輪事業	△199万円	150億3290万円	34.2%
卸売市場事業	△654万円	14億3984万円	△0.3%
介護保険事業	△396万円	200億2154万円	5.1%
後期高齢者医療事業	△255万円	25億8743万円	△5.1%
企業会計	△8458万円	346億7883万円	△7.7%
水道事業	△6872万円	94億2513万円	△14.3%
下水道事業	△1586万円	83億3154万円	△16.6%
合計	10億9648万円	2116億6094万円	3.5%

では水道事業会計で6872万円、下水道事業会計で1586万円をそれぞれ減額計上しています。これらの結果、全会計合わせて、10億9648万円を計上しています。

## 市政重要事項の報告

### 新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザ対策については、9月定例市議会後、本市においても感染が急速に拡大している状況です。

11月12日に県下全域にインフルエンザ流行発生警報が発令され、11月30日から12月6日までの1週間の定点観測による感染症発生動向調査では、全国的には31・82、長崎県全体では48・24、本市では45・60といずれも国立感染症研究所が定める警報レベルである30・0を超えています。このように感染は確実に拡大しており、市内の多くの小・中学校などにおいては、学級閉鎖、学年閉鎖などの措置を実施して、感染拡大防止に努めているところです。

このようなか、全国的に新型インフルエンザワクチンの接種が始まり、本市においても国、県の方針に基づきワクチン接種を実施しています。また本市では、国の助成事業に加え、罹患者が高く、全国的に重症例が多くみられる1歳児から小学校6年生までの接種に伴う保護者の負担軽減を図るため、2回目の接種費用の一部助成を予定してお



新型インフルエンザワクチンと注射器

り(本紙28ページ参照)、本定例市議会に補正予算として提案しています。なお、ワクチン接種は優先的に接種できる対象者が定められており、チラシなどを通じてお知らせしていますので、対象者となられている皆さんは、接種スケジュールに合わせて順次接種を受けていただきますようお願いいたします。

市民の皆さんには引き続き、外出後の手洗いやうがいの励行など感染予防に取り組んでいただくとともに、感染が疑われる場合には、かかりつけ医など最寄りの医療機関へご相談いただき、マスクを着用するなどして感染を広げることがないように協力をお願いします。

### ハウステンボスの再建

これまでの本市の検討状況としては、9月に、ハウステンボスから新スポンサー候補としてホテル運営会社を紹介されましたが、「承知のとおり、正式交渉には至りませんでした。

その後10月初めに、九州財界のリーダー的な立場であられる九州電力の松尾会長に、ハウステンボス支援について相談をさせていただき、そこで「ハウステンボスは佐世保市だけでなく、九州にとっても大事な財産である」と率直な思いをお話ししました。九州財界におかれてはハウステンボスの必要性についてご理解をいただき、九州電力、JR九州など7社で構成される検討チームを組織され、現在、その支援の可否も含めて検討していただいています。

また九州財界の協力を再建の主たる柱としなが



ハウステンボスでは「光の街」を2月26日まで開催中!

◎ハウステンボス/1-12352

らも、ハウステンボスが将来にわたって魅力的な観光施設として運営を行っていくためには、より多面的な協力が必要であると考え、10月中旬に「株式会社エイチ・アイ・エス」へ出向き、再建についてお話をさせていただきました。同社のハウステンボス支援については、支援が可能なかどうか、現在検討を進められている段階であり、その検討状況は詳しくは分かりませんが、ぜひともハウステンボス支援のために、お力添えをいただきたいと願っています。

本市では長崎県とも協力して、ハウステンボス再建のための行政支援策について、鋭意検討を重ねており、今後も状況に応じて報告をさせていただきます。